

# ナエバキスミレ

## スミレ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

*Viola brevistipulata* (Franch. et Savat.) W. Becker ssp. *brevistipulata* var. *kishidae* (Nakai) F. Maek. et T. Hashim.

国カテゴリー

該当なし

### 選定理由

県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

### 形態

草本。オオバキスミレの変種で、小型化したもの。ミヤマキスミレと違って、一番下の茎葉つく。葉は厚くて光沢があり、葉脈がへこむものが多い。茎は紫赤色を帯び、短毛が密生する。オオバキスミレの仲間は、形態の変化が激しく、分類上、多くの問題をかかえている。

### 国内分布

本州(飯豊山～長野県;日本海側)。

### 県内分布

白山高地区。

### 生態など

多年生。根茎を横にのばして繁殖し、花期は7～8月。

### 生育環境

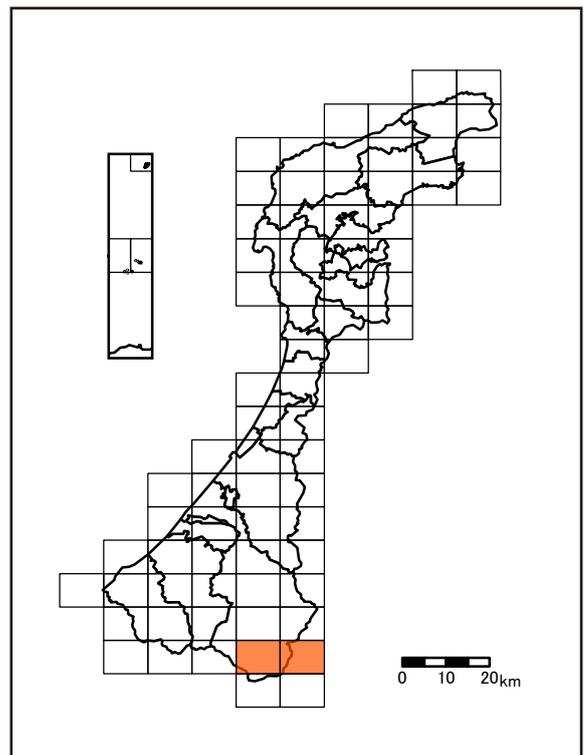
亜高山帯風衝地、岩屑、ハイマツ林など。

### 危険要因

産地局限、自然遷移。



白井伸和・2004年7月3日・白山



県内の分布